# 〈本体商品の取付情報〉

		車種	取付商品		本	体の取付フ	方法	オプション	
年 式	型式		商品の	他社	J	取付キット類			※商品別の対応状況他の詳細については、 必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、 ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
			サイズ	他社部品手配	型番	主な付属品	希望小売価格 (税込)	注意事項	
		ワイド2D窓口付車	W2D		KJ-N101DK①	GT <del></del> - 注3	5,500円	注4,5	
H26/2~R2/7	L33系	(オーディオレス) 注1	2D		KJ-N22DE①	P GT 主	5,500円	注7,8,9,10	
		NissanConnect ナビゲーション システム付車 注2	×			取付不可			

### ※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「<u>フローティングモデル適合情報</u>」等でご確認ください。

- (注1) H26/2~H28/4車は全車オーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケット付)が標準で、H28/4(一部改良)以降車は一部グレードのみオーディオレスです。
- (注2) 標準またはメーカーオプションのNissanConnect ナビゲーションシステム付車の場合で、純正ラジオはフロントパネル一体型の異形ラジオで取付不可。
- (注3) KJ-N101DK①はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けに使用する取付キットで、ダイレクト接続コネクター(20P/12P)とアンテナ変換コネクター(GT)が同梱されています。
- (注4) サイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル(AVIC-CW902/CW901/CW900等)、および楽ナビの2019年以降モデル(AVIC-RW722/RW522等)が取付可(上段側の N-3番穴と下段側のN-2、3番穴を使用して純正ブラケットへの組付けが可能です)。なお、電源ケーブルを同梱しているモデル(AVIC-RW722/RW522等)では、取付キット KJ-N28P①(希望小売価格4,180円、税込)が使用可能です。
- (注5) 注4に該当しないワイドモデル (フェイス幅200mmの商品) の取付けは、純正ブラケットへのステレオ本体の組付けが片側2点止め (上段側のN-3番穴と下段側のN-2番穴で、下段側にN-3番穴はなし) になるため推奨できません……別途用意したステーなどを使用し3点止めにして、ガタツキが出ないようにしっかり取付けをすることができれば取付可になります。
- (注6) KJ-N22DE①には窓口左右の隙間を埋めるパネル、配線コネクター (20P)、車速信号他を取出すためのコネクター (12P)、アンテナ変換コネクター (GT) 等が同梱されています。
- (注7) 純正ブラケットへのステレオ本体の組付けは、上段側はT-3番穴の1点止めになり、下段側はT-2、3番穴の2点止めになります。従って、1Dサイズの商品を1機種のみ取付ける場合は、本体を下段側に2点止めで取付け、上段に別売のDサイズ用小物入れ AD-378(希望小売価格1,320円、税込)を1点止めで取付けます。
- (注8) 純正ブラケットに2D一体機を取付ける場合は、純正ブラケットの下段・奥側の長穴を、ステレオ本体のM穴に合うよう下方に拡げる穴あけ加工を行い、上段1点と下段2点の3点止めで取付けます。
- (注9) 取付キットに同梱のパネルをステレオ本体に取付ける場合は、上段側の取付けが純正ブラケットと共締めできないため、ステレオ本体とパネルの間に厚さ1mmのスペーサー類(平座金など)を挟んで取付ける必要があります。
- (注10) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KJ-N20P① (希望小売価格3,300円、税込)を使用して取付けることも可能です。

### [取付キット類の主な付属品の記号]

b—d	ダイレクト接続コネクター	HFC-	アンテナ変換コネクター(HFC)
<b>▶</b> -€	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)	GT-	アンテナ変換コネクター(GT)
<b>⊪</b> -⊂	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー)	CE-	アンテナ変換コネクター(CE)
P	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

### 〔オプションの記号〕

オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用する ことにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。



# 〈スピーカー商品の取付情報〉

	PRS カスタムフィット							ボックス タイプ	ユニットタイプ					サテライト					
タイプ	取付場所	注記 <b>A</b>	TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740	TS- F1750S F1750				注記 B	TS- X210 X170	TS- A6971F	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010		TS- STX510 STX510-B	
	ダッシュ (純正TW部)	10			×10	×10	<b>X</b> 10	×10											
	Fドア	1	×	×	×	♦15	×	×											
	キット 使用	2	×	×															
4セダン	インナー バッフル	6																	
4697	Rドア	1)13	×	×	×	♦15	×	×											
	キット 使用	213	×																
	インナー バッフル	6																	
	Rトレイ	(5)	×	×	×	×	×	×		17	<b>1</b> 16								

- ※H26/2~R2/7車のフロントドアには、インナーバッフルUD-K622(希望小売価格13,200円、税込、2個1組)を使用して「TS-Z132PRS(スペーサー使用)」 の取付けが可能です。
- ※H26/2~R2/7車のリアドアには、インナーバッフルUD-K622(希望小売価格13,200円、税込、2個1組)を使用して「TS-Z172PRS/TS-Z132PRS(スペーサー 使用)」の取付けが可能です(注18参照)。
- ① 純正スピーカーは樹脂ブラケット一体型で、取付ネジ穴ピッチが大きいスピーカーです。
- ② カースピーカー取付キットUD-K121 (希望小売価格3,300円、税込、2個1組) 使用で可。
- ⑤ リアトレイ部にはスピーカー用グリルと楕円形の鉄板穴がありますが、純正スピーカーの設定はありません。
- ⑥ インナーバッフルUD-K622(希望小売価格13,200円、税込、2個1組)/UD-K532(希望小売価格4,400円、税込、2個1組)使用で可。 ⑩ ダッシュの純正トゥイータースペースは、物理的には別売のトゥイーター取付キットUD-K213を使用してTS-C1740S・F1750S・C1640S・F1650Sに同梱のトゥイーター が取付可能です。しかし、純正グリルを取外すにはAビラートリムを取外す必要がありますが、上部にエアバッグが装着されているAビラートリムを取外すと、すべてを元 通りに戻すことが困難なため、Aピラートリムの取外しは推奨できません……カーディーラーなどに取外しおよび取付けを依頼する場合には取付可能になります。但し、純 正トゥイーターなし車に取付ける場合は、別途 $\phi$ 5×8 $\sim$ 10mmのネジを4本用意する必要があります。
  - ③ 車両配線と接続した配線コネクターの位置を上方寄りにして取付けます (前方位置にすると、トリムに当たってトリムが取付けられない場合があります)。
  - ⑤ スピーカーに付属の樹脂ブラケットを使用して取付けます。
  - ⑯ 鉄板カバーの穴4ケ所のうち、内側・前方の穴を使用して取付けます。
  - ⑰ トレイ (樹脂製) のグリル部上への取付けになり、鉄板のスピーカー用穴部を塞いでいる鉄板カバーにあるφ8の穴(4ケ所のいずれか)を使用し、トレイのグリル部に取 付ボルト通し用の穴をあけて取付けます。なお、取扱説明書記載の取付ネジ通し穴( $\phi$ 8mm)では本体を取付ける際にリアガラスに干渉するため、トレイに大きめの穴を あける必要があります。
  - ⑱ TS-Z172PRSを取付ける場合は、グリル部裏側のスポンジクッションを剥がして取付けます。

### 〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

0	取付可( スピーカーに付属のコネクター使用 )	•	取付可 ( 別売の配線コードでの配線が必要 )
<b>\Q</b>	取付可( スピーカーに付属のブラケット等使用 )	×	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
	取付可( 別売の「カースピーカー取付キット」使用 )	፱	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
	取付可( 別売の「インナーバッフル」使用 )	×	取付不可
•	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
•	取付可 ( スピーカーに付属のブラケット等を使用し、) に線加工が必要		

## [ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号]

0	取付可	•	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
•	取付可(鉄板加工が必要)	Φ	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
Δ	取付可( 別売のUD-K125使用 )	×	取付不可
<b>A</b>	取付可 ( 別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要 )	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

## 〔サテライトスピーカーの記号〕

	0	取付可	( <b>x</b> )	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)				
-			×	取付不可				
	Δ	条件付きで取付可( 注記参照 )	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明				

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認 ください。

